

2024年 6月 13日



Somewhere
but not Chiba

令和6年度
学生スタートアップ
支援事業

presented by 千葉大スタートアップ・ラボ

募集部門

1. ビジネスコンペ参加部門
2. アントレプレナーシップ醸成部門

説明会
2024.6.13 THU
18:00-19:00
@西千葉キャンパスIMO棟イベントルーム

募集期間 (※初)

2024.7.1 MON

<https://startup-lab.chiba-u.jp/2024>



アイデアがある人はこちら。他の地域のビジネスコンペへの参加活動費を助成します。

アイデアがないけど体験してみたい人はこちら。他大学・他エリアの学生アントレプレナーとの交流の場を提供します。

令和6年度 千葉大学 学生スタートアップ支援事業 事前説明会

国際学術研究院 教授 (薬学博士)
/ スタートアップ・ラボ 責任者 片桐 大輔

Somewhere
but not Chiba

令和6年度
学生スタートアップ
支援事業

presented by 千葉大スタートアップ・ラボ



1. ビジネスコンペ参加部門

募集部門

1. ビジネスコンペ参加部門

アイディアがある人はこちら。

他の地域のビジネスコンペへの参加活動資金を助成します。

2. アントレプレナーシップ醸成部門

アイディアがないけど体験してみたい人はこちら。

他大学・他エリアの学生アントレプレナーと交流の場を提供します。

1. ビジネスコンペ参加部門



1. ビジネスコンペ参加部門

M-BIP

(Matching HUB
Business Idea &
Plan competition)
@金沢へトライして
もらいます

M-BIPポータルサイト
<https://www.m-bip.jp/>



今しか見えない
世界を伝える。

Matching HUB[®]
Hokuriku2023

M-BIP 学生のアイデアを
ビジネスへ
Matching HUB-Business Idea Plan Competition
そのアイデア、北陸で！

学生のみなさん！ビジネスアイデアを形にするチャンス！
応募内容は分野を問いません！

M-BIP (ビジネスアイデア・プランコンペティション) は、学生のアイデア、研究成果をビジネスにつなげ、若い力で地域のイノベーションを起こすことを目指します。あなたの「面白そう」「こんなことができればいいな」から生まれるアイデアを発信してください！
新しい発想で世の中を動かす、活気あふれる熱意を求めています。

開催：2023年
11/9(木)-10(金)
会場：ANAクラウンプラザホテル金沢
(石川県金沢市昭和町16-3)

M-BIPとは、受賞者からのメッセージ動画はこちら

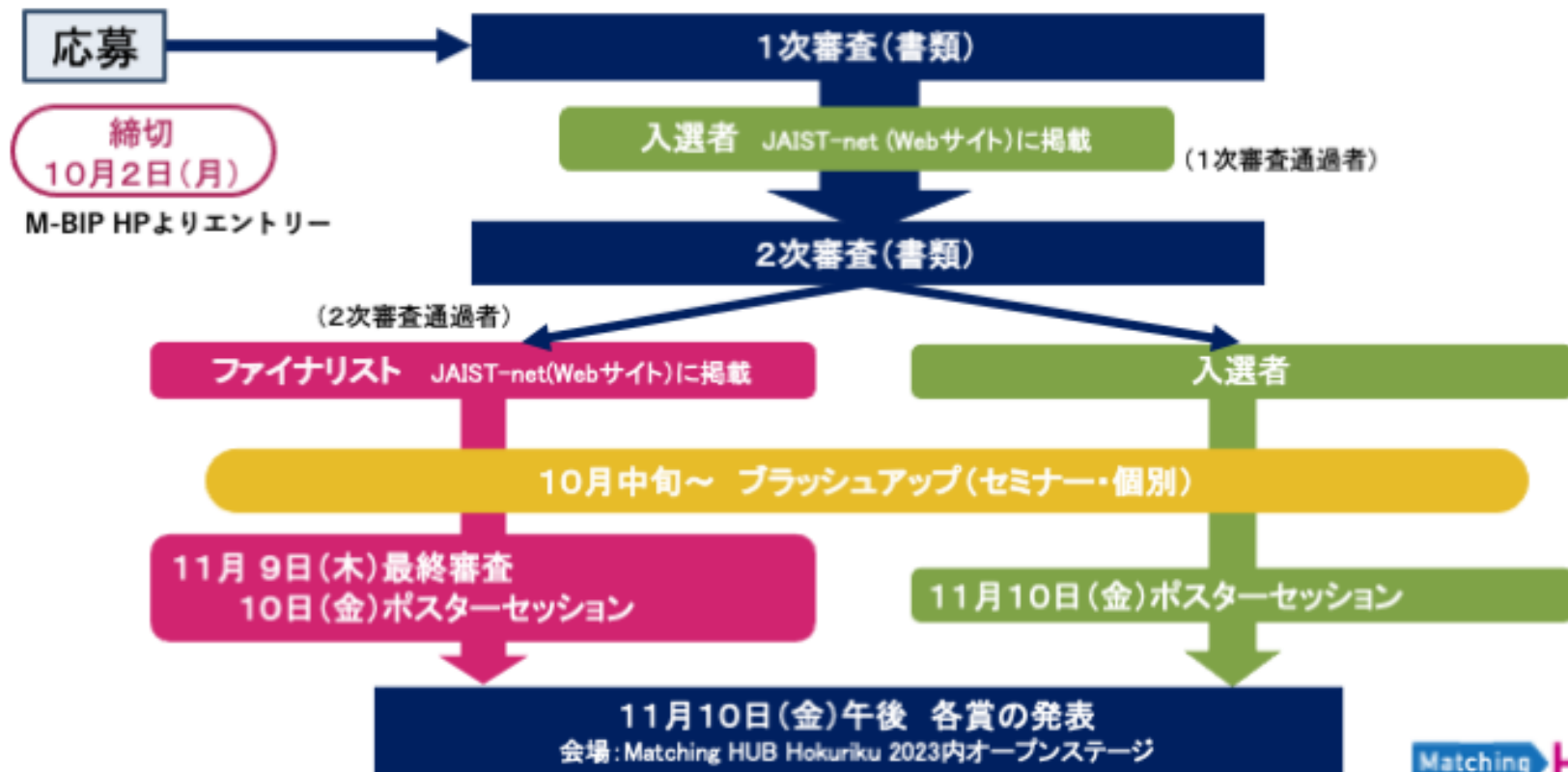
応募締切
10/2(月)
応募サイト
JAIST-net

2023年度ポスター

出展者や来場者、イベントスタッフなど、すべての皆様に安心、安全に参加していただくために政府や業界のガイドラインに沿って新型コロナウイルス感染症対策を実施します。

1. ビジネスコンペ参加部門

2023年度スケジュール（参考）



©2023 JAIST 未来創造イノベーション推進本部



千葉大IMOが提供するアクセラレーションプログラムに参加できます
予選で落ちた場合でも次回につなげるため研修参加@金沢します

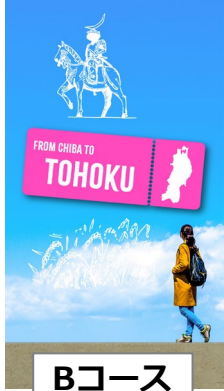
1. ビジネスコンペ参加部門

旅費・宿泊費、アクセラレーションプログラム
活動費を補助します

全国大会後、千葉大学内の
Demo Day（成果発表会）にて参加いただきます

2. アントレプレナーシップ醸成部門

東北地域プラットフォーム
MASP



北海道地域プラットフォーム
HSFC (エイチフォース)



甲信・北関東プラットフォーム
IJIE

北陸プラットフォーム
TeSH

広島地域プラットフォーム
PSI

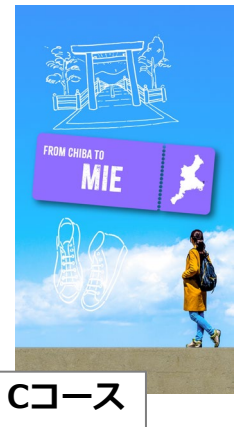
東京圏プラットフォーム
GTIE (ジータイ)

名古屋地域プラットフォーム
Tongali

九州・沖縄地域プラットフォーム
PARKS (パークス)



京阪神地域プラットフォーム
KSAC



文科省・PF所属の大学と
連携したプログラムを用意

Aコース@北海道

十勝 音更町での地域課題解決型ビジネスプラン作成トレーニングへ参加



昨年度の様子（昨年度は中標津町）



昨年度の様子（昨年度は中標津町）

連携先

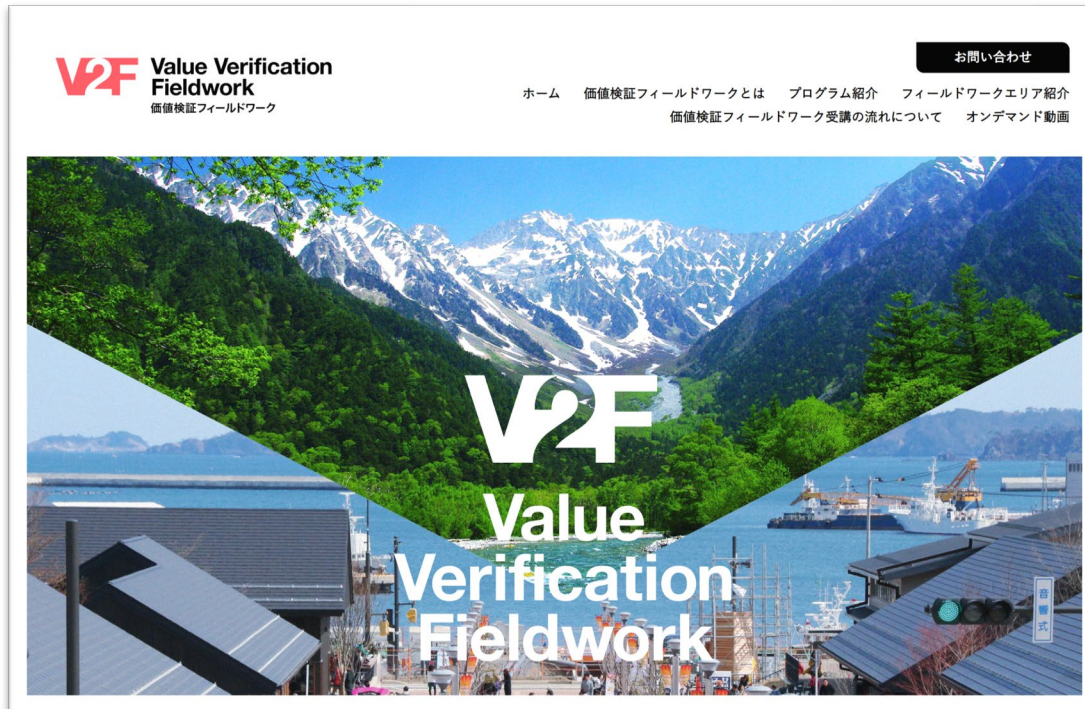
小樽商科大学グローバル戦略推進センター（CGS）

産学官連携推進部門副部門長

北川泰治郎 教授 他

Bコース@東北

価値検証フィールドワークへの参加（予定）



<https://v2f.jp/>

連携先

宮城大学 事業構想学群 特任准教授

/ 産学官連携推進部門副部門長

武田 浩太郎 先生 他

2. アントレプレナーシップ醸成部門

Cコース@三重

高校生向けアントレプレナーシップセミナーへのメンター参加

若年層へのアントレプログラムを“教える側”で入りながら、自身のアントレプレナーシップマインドを醸成します。

<https://www.mie-u.ac.jp/news/event/2023/07/-in-2020.html>

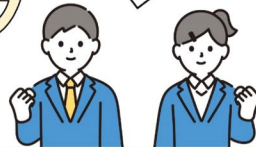
ビジネスプランの作成を通してスキルを身に付けよう！

高校生向け

アントレプレナーシップ
セミナー

in 国立大学法人
三重大学

初心者大歓迎！



【開催期間】 2023 8/18(金) 8/19(土) 8/24(木) 8/26(土)

定員

50名

※先着順

参加費用

無料

開催場所

三重大学地域イノベーションホール

※添削等の詳細は裏面をご覧ください

参加対象

高校生・高専生

※4日間とも参加可能であること。

講師

武田秀一氏

(武田経営研究所所長／三重大学産学官連携アドバイザー)

昨年度のプログラムポスター

※2024年度のプログラムは
8月20日（火）と8月26日（月）の予定

連携先

三重大学

教育推進・学生支援機構 地域創造教育センター アントレプレナーシップ教育部門

研究・社会連携統括本部 知財ガバナンス部門 副部門長

/ 大学院地域イノベーション学研究科 准教授

八神 寿徳 先生

2.アントレプレナーシップ醸成部門

Dコース@九州・沖縄

学生アクセラレーションプログラム体験/ヒアリング調査



琉ラボ。琉球大学 千原キャンパス内に設置されたインキュベーション施設。

<https://ryulab.jp/>



昨年度の様子

連携先

九州工業大学 先端研究・社会連携本部 産学イノベーションセンター

特任教授

上條 由紀子 先生



沖縄科学技術
大学院大学
(OIST)

<https://www.oist.jp/ja>



昨年度の様子

2. アントレプレナーシップ醸成部門

旅費・宿泊費、活動費を補助します

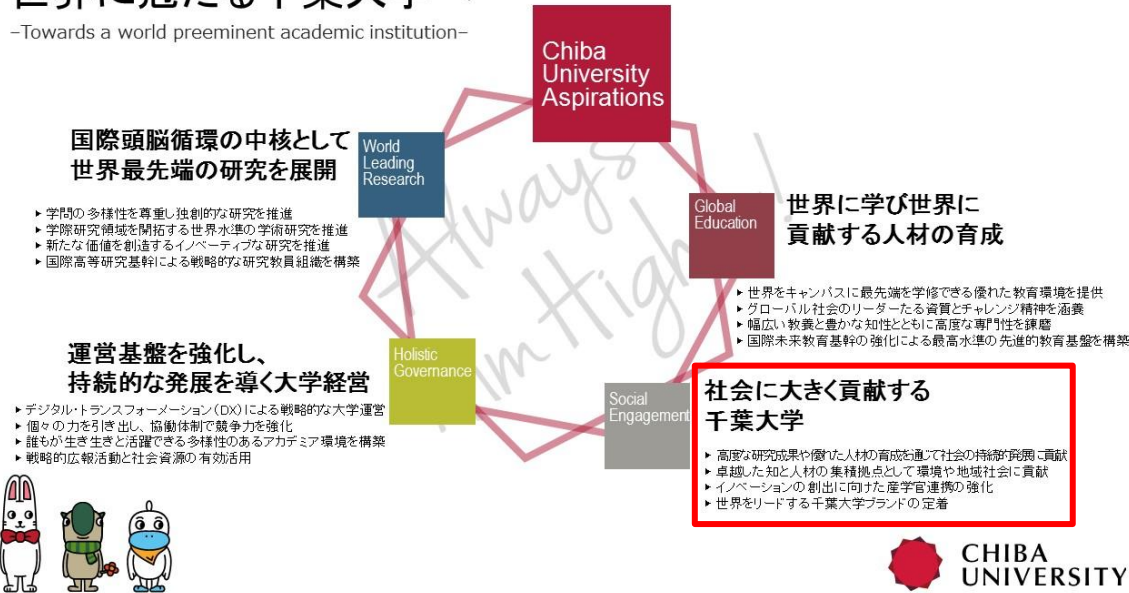
全国大会後、千葉大学内の
Demo Day（成果発表会）にて参加いただきます

千葉大学IMOについて

- 千葉大学学術研究・イノベーション推進機構（IMO：Innovation Management Organization）は、4つの**千葉大学ビジョン**の一つ“社会に大きく貢献する千葉大学”をイノベーションを通じて実現するため、本学の**研究力強化とイノベーション創出の拠点**として設置

世界に冠たる千葉大学へ

-Towards a world preeminent academic institution-



研究

IMOは千葉大学ビジョンを実現するエンジン

社会実装

学術研究・イノベーション推進機構（IMO）

西千葉キャンパス 南門から附属幼稚園沿い突き当たり
フリースペースもございますので、是非お立ち寄りください

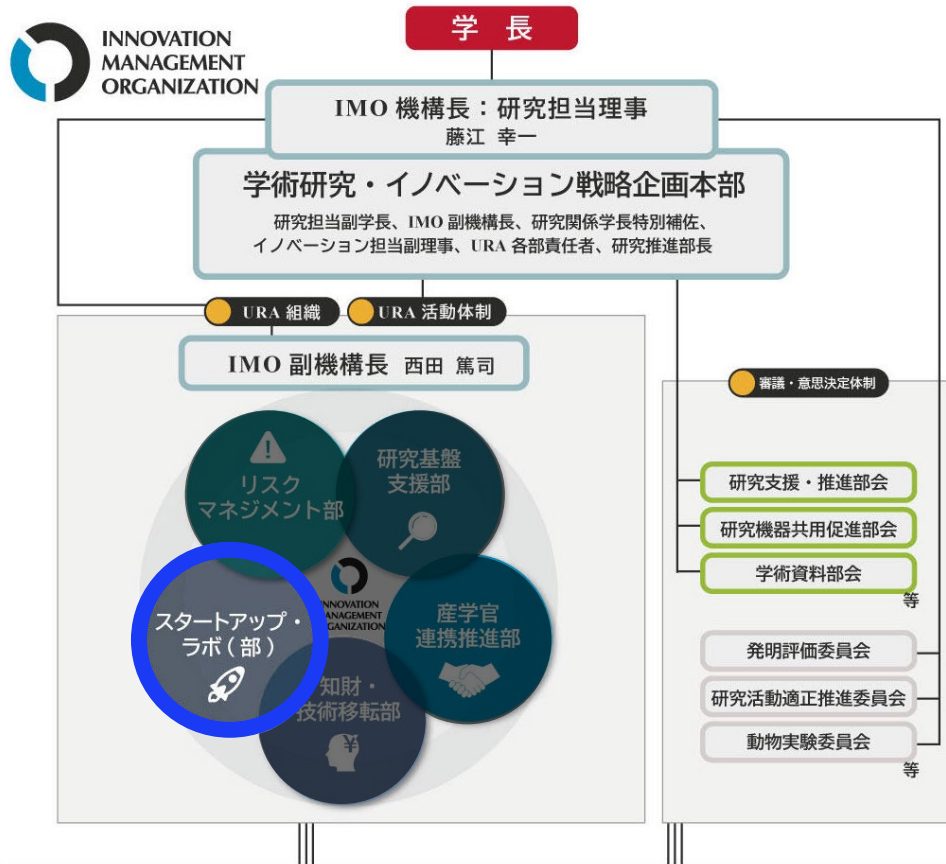
2020年に旧研究IRセクションと旧産学連携セクションを発展的に統合、改組してIMOが誕生。

IMOの組織体制

- 千葉大学IMOは部局横断的にイノベーション創出のための機能を有する組織体制で運営

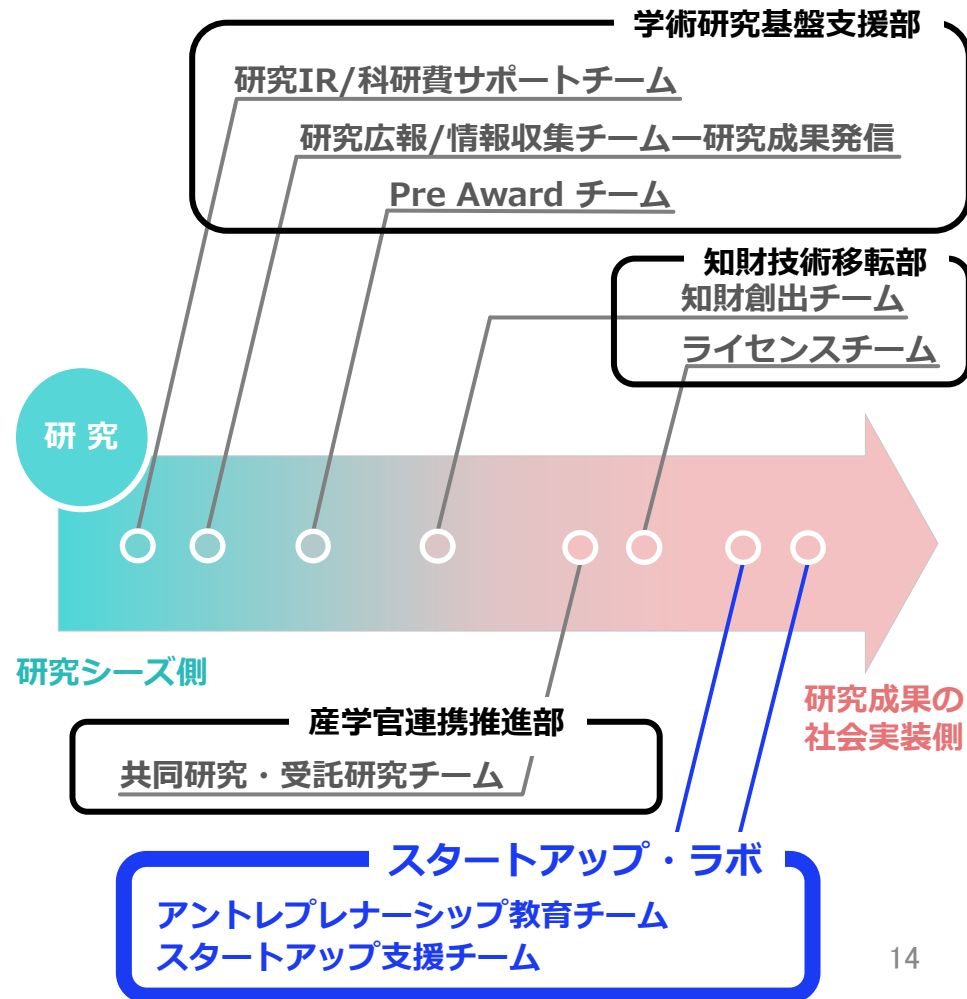
ホームページ：<https://imo.chiba-u.jp/>

組織図



【事務担当】研究推進部：研究推進課、産学連携課、研究適正化・安全推進室

必要な機能をチームとして編成



- R5.10までの数字であるものの、年間**14社増の12位(国立大学では6番目)**（昨年は12社増の11位（国立大学では6番目））

順位	大学	前年度比増加数	合計
1	大阪	61社	252社
2	慶応義塾	55	291
3	東京	50	420
4	東京理科	40	191
4	北海道	40	103
6	近畿	31	81
6	情報経営イノベーション専門職	31	46
8	立命館	25	135
9	東北	20	199
10	筑波	19	236
11	早稲田	17	145
12	千葉	14	58
13	東京工業	12	131
13	東京医科歯科	12	20
15	京都	9	273
15	芝浦工業	9	19
17	デジタルハリウッド	8	112
18	岐阜	7	73
19	名古屋	6	143
19	神戸	6	55

(出所) 経済産業省

大学発スタートアップ、最多の年506社増 首位は大阪 日本経済新聞（2024年5月15日）

- ✓ 千葉大学はR4年度以降、**千葉大スタートアップ・ラボの設置**と多様な支援策を打ち出し体制を強化。設置前（20位圏外）からR4,R5年度はランキング内（11位、12位）で**躍進**。
- ✓ 課題であった**合計数**についても、R4/44社（20位）から**R5/58社（18位）* へと上昇** *経産省データより

継続課題：

- ✓ **合計数は他の地域中核大学候補と比べて依然として貧弱**
- ✓ **学生スタートアップ数も顕著に少ない**

- ✓ **GTIEと連携しながら取組を加速させ、基金（大学発新産業創出基金 スタートアップ・エコシステム共創プログラム）獲得をてこにスタートアップ・ラボを中心とした活動を更に加速する。**

千葉大学のスタートアップ支援を拡充

千葉大起業サークルCSC × IMO

スタートアップカフェ#2
ベンチャーキャピタリストと起業について気楽に語ろう!

スタートアップカフェは、ゲストの起業家やVCとドリンク片手に気楽に語ろう!というコンセプトのトークセッションです。

モデレーター
片桐 大輔 氏
千葉大IMO 特任教授

ゲスト
木村 亮介 氏
ライフタイムベンチャーズ General Partner

CHIBA STARTUP COMMUNITY
INNOVATION MANAGEMENT ORGANIZATION

2022.6.30 Thu 18:30~ @IMO 1F イノベーションスペース

スタートアップカフェ

ちばぎん・はまぎん 学生ビジコン 2023

「考える人」から「行動する人」へ You Can Change!

大賞 30万円
準大賞 10万円
SOGs アイデア賞
ちばぎん アイデア賞
はまぎん アイデア賞

ちばぎん・はまぎん学生ビジコン

社会
実装

4つの アントレプレナーシップ 講義

スタートアップ概論 A / B

「なぜ、今、大学発スタートアップが必要か」といった動機付けから始まり、会社という仕組みを知った上で、無理なく全体像を理解できる構成になっています。

スタートアップトレーニング I

スタートアップ立ち上げに係る基礎知識を習得し、事業計画や資金計画の作成等を通じて、「起業」の模擬体験します。日英併用。

スタートアップトレーニング II

チーム単位で事業計画を検討、作成、発表することを行います。日英併用。

<https://startup-lab.chiba-u.jp/entrepreneurship-education/>

なのはなコンペ (学内ギャップファンドプログラム)

第21回 なのはなコンペ 2023

https://startup-lab.chiba-u.jp/tag/21th_nanohana_2023/

千葉市C-CAP (自治体アクセラレーションプログラム)



<https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/san-gyo/c-cap.html>

(ご参考) 新しいことにチャレンジする学生を支援

- スタートアップカフェを定期開催



IMOが「本物の起業家」に触れ合う機会を創出
千葉大起業サークルCSC (CHIBA STARTUP COMMUNITY) と共催

本格的なテック商業化支援も行っています

- 詳しくは千葉大スタートアップ・ラボのHPをご覧ください

千葉大スタートアップ・ラボ



トアップ支援事業
スタートアップ・ラボ

アントレプレナーシップとは

99%の学びと

1%の **千葉大**

である



research

strategy

<https://startup-lab.chiba-u.jp/>

注意事項

- 令和6年度現在、本学に在席する学部生、大学院生で、学生教育研究災害傷害保険や付帯賠償責任保険等の加入が住んでいる者
- 公募期間：5月31日（金）～7月1日（月）17:00
- 審査期間：7月1日（月）～7月16日（火）
- 採択日：7月22日（月） 採択者発表

- 本事業のコンペや各コース、本事業のコンペや各コース、説明会等に参加し、授業等を欠席しても公欠の対象となりませんので予めご了承ください。
- 15万円 / 人を上限に助成します。
- 活動費執行の際、採択者は学術研究・イノベーション推進機構（IMO）スタートアップ・ラボ事務局へ申請を行い、活動の承認を経てIMOがそれぞれの支払先に支払うこととします。

- 国際教養学部の学生はセルフデザインギャップタームの対象になります。